

## NEXT Logistics Japan、 アサヒグループジャパンのダブル連結トラック運行エリア 東北拡大を支援

～高効率物流を目指し、2025 年度には多回輸送導入を支援。2024 年問題や環境施策への対応を強化～

NEXT Logistics Japan 株式会社(本社:東京都新宿区、社長:梅村幸生、以下 NLJ)は、アサヒグループジャパン株式会社(以下アサヒグループ)と共に持続可能で生産性の高い物流の実現を目指しています。その一環として、アサヒグループが運行するダブル連結トラックを活用した物流スキームの構築を支援しており、これまで東阪間で運行していた輸送エリアを、2025 年 1 月 20 日より福島県まで拡大しました。さらに、2025 年度以降に予定している同スキームへの多回輸送の導入も支援し、さらなる効率化を推進してまいります。

現在、アサヒビール茨城工場・福島工場間の商品輸送は大型トラックで行われていますが、今回一部をダブル連結トラックに切り替えることで、大型トラック 4 台分の輸送をダブル連結トラック 2 台で実施可能となり、ドライバーの省人効果として 50%※、CO2 排出量は約 27%※削減される見込みです。さらに今後は、ダブル連結トラックの多回輸送の導入を通じ、稼働率の向上を図り、高効率な物流スキームの構築を支援していく予定です。

※NLJ 調べ

NLJ は今後も、アサヒグループをはじめとする株主企業や NLJ Plus+メンバー企業と連携し、2024 年問題への対応や環境施策を強化することで、持続可能な物流の実現を目指してまいります。

ダブル連結トラック



### ▽ダブル連結トラック活用のスキームイメージ 2025年1月下旬より開始(一部の荷)

大型トラック 4台、ドライバー 4名で工場間を輸送



ダブル連結トラック 2台、ドライバー 2名で工場間を輸送



### ▽ダブル連結トラック×多回輸送導入のスキームイメージ 2025年度開始予定

大型トラック 16台、ドライバー 16名で工場間を輸送



ダブル連結トラック 4台、ドライバー 8名で工場間を輸送



※CO2排出量は燃費法より、月間で試算

<問い合わせ先>

NEXT Logistics Japan 株式会社 経営企画本部 経営企画・管理 Div. TEL:03-6911-1691

以上